

文化庁による地域食文化 PR の新制度「100年フード」に

福島市「いかにんじん」「円盤餃子」が認定



文化庁は3月3日、地域に根付く食文化を「100年フード」と名づけてPRする新制度で、全国の郷土料理等131件を認定しました。フードは3部門に分かれており、江戸時代以前から伝わる「伝統部門」が80件、明治・大正から続く「近代部部門」が23件、昭和以降に生まれ今後100年の継承を目指す「未来部門」が28件です。

都道府県別の認定数(別紙)によれば、東北地方が22件、うち福島県は10件で、全国で最多となっています。福島市では伝統部門で「いかにんじん」(認定団体:福島市観光コンベンション協会)、未来部門で「円盤餃子」(認定団体:ふくしま餃子の会)の2件が認定されました。

認定された100年フードは文化庁の専用ウェブサイト(<https://foodculture2021.go.jp/jirei/>)等にて今後継続的に発信されるとともに、宣言を行った各団体が認定ロゴマークを使用し個別にPRを行うことができます。

福島市観光コンベンション協会では、運営するウェブメディア「福島市観光ノート」(<https://www.f-kankou.jp/>)などを通し、この認定を本市の観光振興やファンづくりに活用するため「いかにんじん」「円盤餃子」それぞれのフードの魅力や関連事業者などの情報を随時発信してまいります。

※100年フードとは

文化庁令和3年度食文化機構醸成事業。我が国の多様な食文化の継承・振興への機運を醸成するため、地域で受け継がれ愛されている食文化を掘り起こし、100年続く食文化として継承することを目指すもの。

文化庁報道発表:https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/93672801.html

福島市観光ノート関連記事:祝!文化庁「100年フード」認定!福島市が誇る食文化 Vol.1
「いかにんじん」



《本件に関するお問合せ先》

DMO 一社 福島市観光コンベンション協会(福島市五月町 酪農会館 303) (担当:金澤)

TEL: 024-563-5554

E-mail: chihiro-k@f-kankou.jp